

採点基準 数学（文系）

【共通事項】

1. 約分の未了，根号内の整理不備は 1 点減点
2. 分母の有理化の不備については減点なし
3. 別解の配点は解答の配点に準ずる

【文系】(200 点満点)

第 1 問 (50 点満点)

(1) (配点 12 点)

- l_1, l_2 の傾きを m のようにおき，その方程式を立てて 3 点
- C の中心 $(0, 1)$ と l_1, l_2 の距離が 1 であることから方程式 $(\sqrt{3}m + 1)^2 = m^2 + 1$ を求めて 3 点
- l_1, l_2 の方程式をそれぞれ求めて 6 点(各 3 点)

(2)(i) (配点 12 点)

- 点 S の座標を θ で表して 3 点
- $\angle ASI = \theta$ であることを示して 3 点
- SI が $S(\tan\theta, 0)$ を通る傾き $\tan\theta$ の直線であることを述べて 3 点
- 答えに 3 点

(ii) (配点 26 点)

- I の x 座標の変域を求める方針に 3 点
- I の x 座標が $\left(\tan\theta + \frac{1}{\sqrt{3}}\right)x - \tan^2\theta - 1 = 0$ の解であることを述べて 3 点
- $t = \tan\theta$ のようにおいて上記を t の 2 次方程式とみたとき，題意を， x は t の 2 次方程式が $0 < t < \sqrt{3}$ に解をもつような範囲を動く，のように言い換えて 3 点
- $f(t) = t^2 - xt + 1 - \frac{x}{\sqrt{3}}$ のようにおき， $y = f(t)$ のグラフが $0 < t < \sqrt{3}$ で交わる条件を求めて 4 点
- 上記の条件から x の値の範囲をそれぞれ求めて 9 点(各 3 点)
- 答えに 4 点

第2問 (50点満点)

(1) (配点 10点)

- C と l の交点の x 座標が満たす方程式を求めて 2 点
- C と l が第 1 象限において 2 点で交わることを, $x^2 - 8x + 16 - k = 0$ が正の 2 解をもつことと言換えて 2 点
- 上記の 2 次方程式が正の 2 解 α, β をもつ条件を述べて 3 点
- 答えに 3 点

(2) (配点 25点)

- 題意の 2 つの部分の面積が等しいことを定積分の式で表して 3 点
- 上記から β の満たす関係式を求めて 8 点
- β が(1)で求めた 2 次方程式の解であることを利用して k を消去して 6 点
- β の値を求めて 4 点
- 答えに 4 点

(3) (配点 15点)

- α の値を求めて 5 点
- 残りの計算と答えに 10 点

第3問 (50点満点)

(1) (配点 10点)

- n を偶奇に分け, それぞれ 2 乗したときに 4 で割った余りを求めて 5 点
- n を 5 で割った余りで分け, それぞれ 2 乗したときに 4 で割った余りを求めて 5 点

(2) (配点 15点)

- a, b, c がすべて奇数のとき不適であることを示して 6 点
- a, b, c のうち偶数が 1 つだけのとき不適であることを示して 6 点
- 上記のもとで証明の結論を述べて 3 点

(3) (配点 25点)

- $a^2 + b^2 + c^2$ が偶数かつ 5 の倍数であることを示して 5 点
- a, b, c がすべて偶数であることを示して 5 点
- a, b, c のすべてが偶数でないとき, $a^2 + b^2 + c^2$ が 5 の倍数とならないことを示して 7 点
- a, b, c の少なくとも 1 つが 5 の倍数であることを示して 3 点
- 上記のもとで証明の結論を述べて 5 点

第4問 (50点満点)

(1) (配点 20点)

- 4枚のカードの取り出し方の総数を求めて4点
- 4枚のカードの数字が2種類で、その2種類が1枚と3枚のときの場合の数に3点
- 4枚のカードの数字が2種類で、その2種類が2枚ずつのときの場合の数に3点
- $p(2)$ を求めて4点
- 4枚のカードの数字が4種類であるときの場合の数に3点
- $p(4)$ を求めて3点

(2) (配点 15点)

- $p(4) \geq p(2)$ を $(n-1)\{(n-2)(n-3)-7\} \geq 0$ または $(n-1)(n^2-5n-1) \geq 0$ まで整理して5点
- $5 < \frac{5+\sqrt{29}}{2} < 6$ を述べて5点
- 答えに5点

(3) (配点 15点)

- $p(2) > \frac{1}{7}$ から $n^3 - 49n + 49 < 0$ まで整理して5点
- $f(x) = x^3 - 49x + 49$ とおいたとき、 $f(x)$ が $x \geq 5$ で単調に増加すること、および $f(4) < 0, f(5) < 0, f(6) < 0, f(n) > 0$ ($n \geq 7$)を述べて5点
- 答えに5点